

奨学生推薦書

2024 年 月 日

公益財団法人 富山文化財団

理事長 塚谷 佳代子 殿

推薦者の職階	
推薦者の所属学校 またはその他組織	
推薦者の氏名	
推薦者の電話番号	
推薦者のメールアドレス	
被推薦者の在学校の奨学金担当課 メールアドレスおよび電話番号	Mail: ----- 電話:

下記学生は、学業、人物ともに優秀であると認められますので、貴財団奨学生として推薦します。

学生の氏名	
推薦理由 ※自筆、PC 入力 のいずれも可 600 文字まで	

公益財団法人富山文化財団

理事長 塚谷 佳代子 殿

誓 約 書

私は、貴財団の「奨学生募集要項」および「個人情報保護方針」の内容を確認し、理解し、同意した上で奨学生に申し込みをいたします。

1. 私は、選考の結果、奨学生として採用されない可能性があることを理解しています。また、選考の結果及び審査の内容に対して不服申し立てを行いません。
2. 私は、提出書類に不備があった場合や書類に虚偽の内容を記載した場合は、これを理由に奨学生として採用されない可能性があることを理解しています。
3. 私は、提出した書類やデータの返却を求めることは出来ないことを理解しています。
4. 私は、奨学生として採用された場合は「奨学生募集要項」に記載のとおり以下の義務が発生することを理解しています。
 - ☐ 奨学生のための活動について参加し、奨学生間の交流による意識高揚に努めること
 - ☐ 各種連絡に応じ、指定された必要書類等を提出すること
 - ☐ 異動届出等の重要な事象が発生した場合には報告を行うこと
5. 私は、奨学生として採用された後、以下の様な場合には貴財団が奨学金交付の休止・停止及び廃止または返還請求を行うことができることを理解しています。その場合、私は貴財団の決定に従う義務があり、この義務は奨学生としての活動を満了した後であっても継続することを理解しています。
 - ☐ 応募資格を有していない事実や、申告内容に虚偽が判明したとき
 - ☐ 在学校の学籍を失ったときや、休学、停学、退学、留学をしたとき
 - ☐ 傷病などのため成業の見込みがなくなったとき
 - ☐ 学業成績又は素行が不良となったとき
 - ☐ 奨学金を必要としない理由が生じたとき
 - ☐ 連絡に応じないときや、奨学生としての義務を怠ったとき
 - ☐ 反社会的勢力と何らかの関わりを有することが判明したとき
 - ☐ 前各号のほか、奨学生として適当でない事実があったとき
6. 私と、私の保護者及び生計を一にする家族は、暴力団、暴力団関係企業、総会屋もしくはこれらに準ずる者またはその構成員である者などの反社会的勢力ではないことを誓います。

私は奨学生として採用された際は、貴財団の奨学生募集要項に従い、その責務を果たすことを誓約いたします。

2024 年 月 日

奨学生応募者氏名

※本人自署

※代筆の場合は下に代筆者署名

公益財団法人富山文化財団

理事長 塚谷 佳代子 殿

身 元 保 証 書

奨学生応募者 氏名	
奨学生応募者 在学学校名	

上記の者が貴財団の奨学生募集へ応募するに際し、私は貴財団に対して身元保証を致します。

1. 私は、貴財団の「2024 年度奨学生募集要項」の内容を確認し、応募者がその応募資格を有していることを保証します。
2. 私は、応募者の緊急連絡先として、貴財団からの連絡に応じます。

2024 年 月 日

[身元保証人]

〒

住 所

電 話 番 号

* 日中連絡がつく番号 *

メールアドレス

上記の者との関係

生年月日(西暦)年齢

年 月 日 歳

氏 名

印

※本紙すべての記入欄は身元保証人による自筆と致します。

※身元保証人は「日本国内に在住・20 歳以上・学生ではない・日本語で応答できる」方であることが条件です。